

地方揮発油譲与税及び自動車重量譲与税の概要

| 譲与税目 | 地方揮発油譲与税 | 自動車重量譲与税 |
|-----------|--|---|
| 譲与総額 | 地方揮発油税収入額の全額 | 自動車重量税収入額の1/3 (当分の間、1/3→407/1,000に引上げ) |
| 譲与基準 | <p>○都道府県・指定都市(58/100)</p> <p>1/2 一般国道・高速自動車国道・都道府県道の延長</p> <p>1/2 一般国道・高速自動車国道・都道府県道の面積</p> <p>* 地方交付税法上の収入超過団体に対して譲与制限あり。</p> <p>○市町村(42/100)</p> <p>1/2 市町村道の延長</p> <p>1/2 市町村道の面積</p> | <p>○市町村</p> <p>1/2 市町村道の延長</p> <p>1/2 市町村道の面積</p> |
| 譲与基準の補正 | 人口、道路の種類・幅員による補正 | 人口、道路の種類・幅員による補正 |
| 譲与時期 | 6・11・3月 | 6・11・3月 |
| 用途 | 条件・制限なし | 条件・制限なし |
| 譲与実績(H28) | 2,610億円 | 2,657億円 |
| 地財計画(H29) | 2,560億円 | 2,560億円 |

地方揮発油譲与税及び自動車重量譲与税の譲与基準の補正について(市町村分)

昼間人口が多い市町村の人口加算

昼間人口が、常住人口の1.1倍を超える市町村は、

$$\left(\text{昼間人口} - \text{常住人口} \times 1.1 \right) \times \frac{1}{2}$$

を加える。

加算分

人口

道路の延長(km)

又は

道路の面積(千㎡)

延長・面積あたりの人口区分に応じて補正係数を決定

人口区分に応じて延長を補正

| 延長あたりの人口区分 (人超～人以下) | 補正係数 |
|------------------------|------|
| ～ 50 | 1.0 |
| 50 ～ 100 | 1.3 |
| 100 ～ 150 | 1.5 |
| 150 ～ 200 | 1.7 |
| 200 ～ 250 | 2.0 |
| 250 ～ 300 | 2.2 |
| 300 ～ 350 | 2.4 |
| 350 ～ 400 | 2.7 |
| 400 ～ 450 | 2.9 |
| 450 ～ 500 | 3.1 |
| 500 ～ 550 | 3.3 |
| 550 ～ 600 | 3.6 |
| 600 ～ 650 | 3.8 |
| 650 ～ 700 | 4.0 |
| 700 ～ 750 | 4.3 |
| 750 ～ 800 | 4.5 |
| 800 ～ 850 | 4.7 |
| 850 ～ 900 | 5.0 |
| 900 ～ 950 | 5.2 |
| 950 ～ 1,000 | 5.4 |
| 1,000 ～ 1,050 | 5.6 |
| 1,050 ～ 1,100 | 5.9 |
| 1,100 ～ 1,150 | 6.1 |
| 1,150 ～ 1,200 | 6.3 |
| 1,200 ～ 1,250 | 6.6 |
| 1,250 ～ 1,300 | 6.8 |
| 1,300 ～ | 7.0 |

人口区分に応じて面積を補正

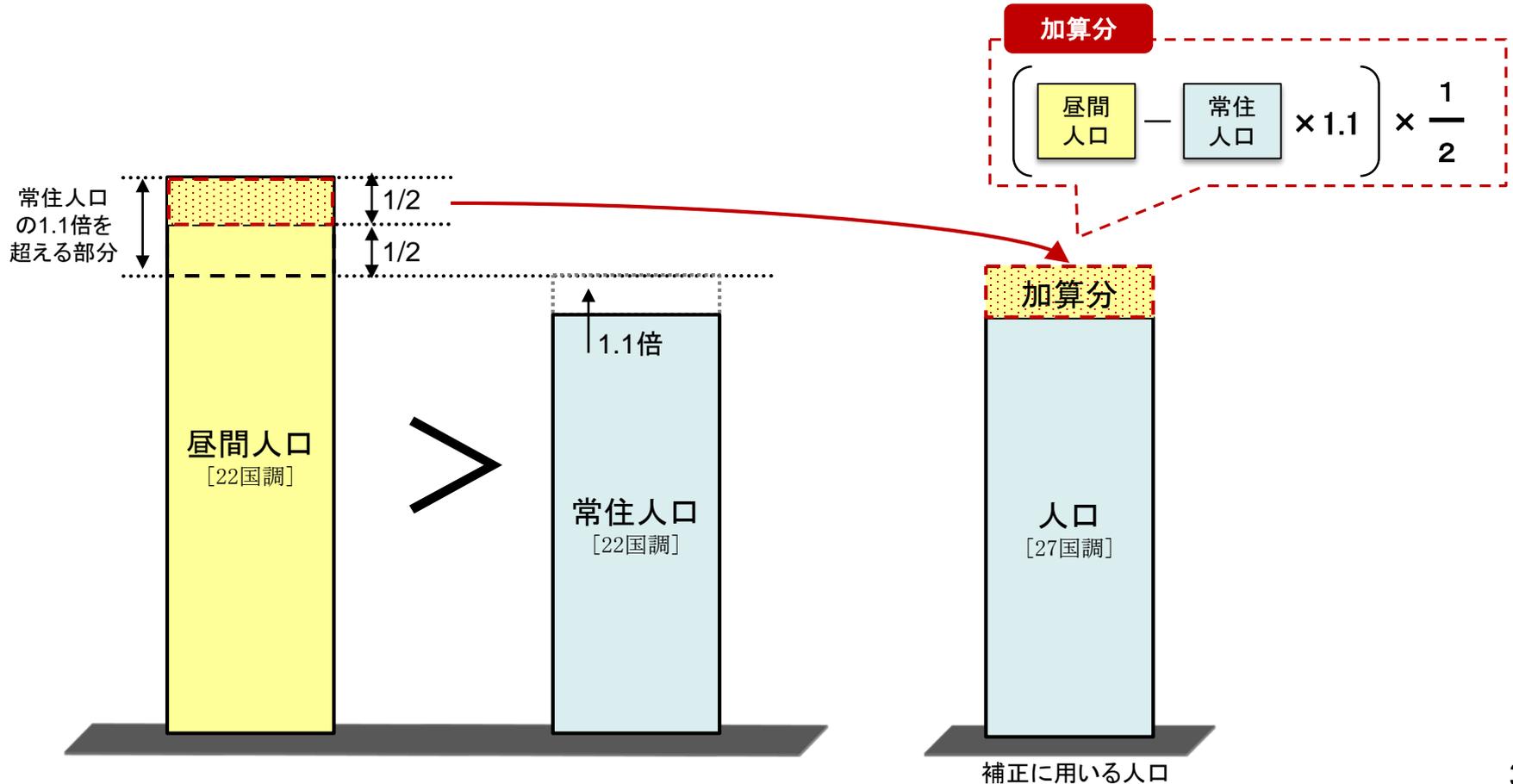
| 面積あたりの人口区分 (人超～人以下) | 補正係数 |
|------------------------|------|
| ～ 10 | 1.0 |
| 10 ～ 20 | 1.2 |
| 20 ～ 30 | 1.4 |
| 30 ～ 40 | 1.6 |
| 40 ～ 50 | 1.8 |
| 50 ～ 60 | 2.0 |
| 60 ～ 70 | 2.1 |
| 70 ～ 80 | 2.3 |
| 80 ～ 90 | 2.5 |
| 90 ～ 100 | 2.7 |
| 100 ～ 110 | 2.9 |
| 110 ～ 120 | 3.1 |
| 120 ～ 130 | 3.2 |
| 130 ～ 140 | 3.4 |
| 140 ～ 150 | 3.6 |
| 150 ～ 160 | 3.8 |
| 160 ～ 170 | 4.0 |
| 170 ～ 180 | 4.1 |
| 180 ～ 190 | 4.3 |
| 190 ～ 200 | 4.5 |
| 200 ～ | 4.7 |

現行の仕組み(被災市町村*以外)

*被災市町村：福島県南相馬市、双葉郡富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町及び葛尾村、相馬郡飯館村及び楡葉町。

補正に用いる人口は、昼間人口を当該市町村の常住人口で除して得た率が1.1を超える市町村については、昼間人口から常住人口に1.1を乗じて得た人口を控除した人口の2分の1の人口を当該市町村の人口に加えた人口としている。

- ・ 地方揮発油譲与税（市町村道分）〔規則第5条第2項〕
- ・ 自動車重量譲与税〔規則第3条第7項〕

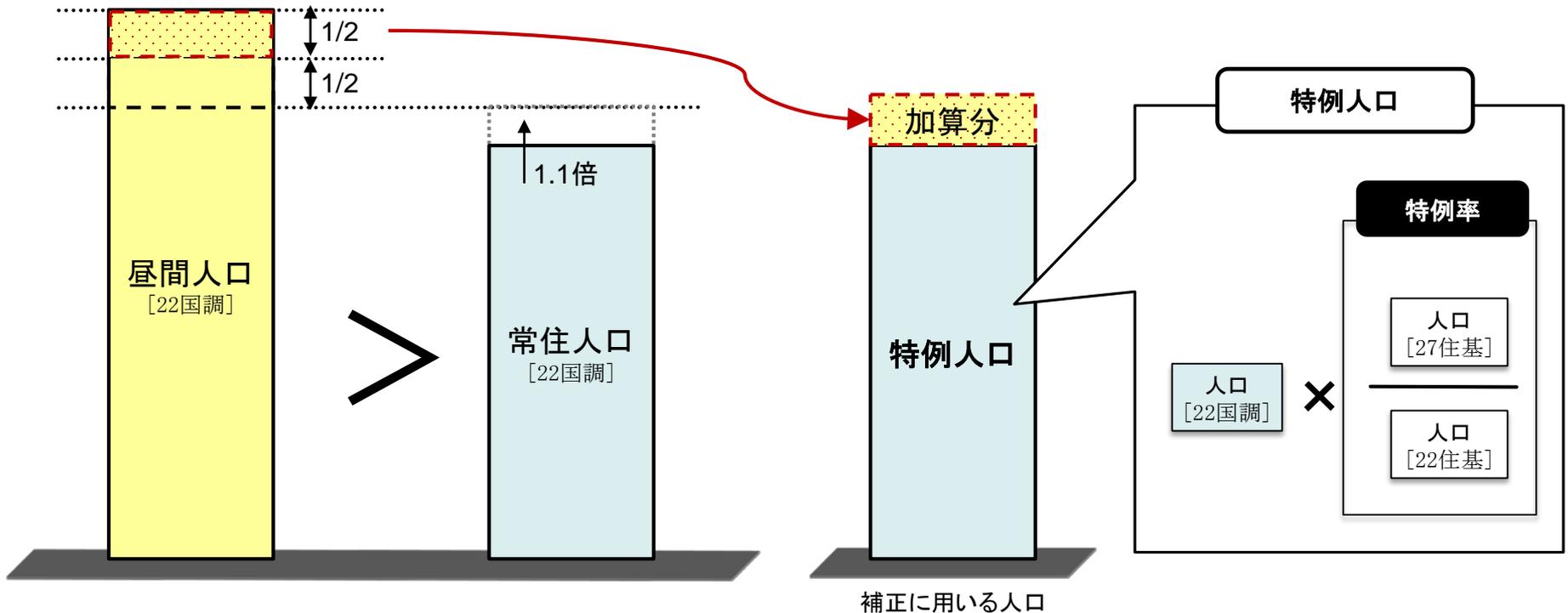


現行の仕組み(被災市町村*)

※被災市町村：福島県南相馬市、双葉郡富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町及び葛尾村、相馬郡飯館村及び楡葉町。

被災市町村については、平成27年国勢調査における人口が0又は著しく減少することを踏まえ、補正に用いる人口は、平成28年度から平成32年度までの間、被災市町村の平成22年国勢調査に係る人口に、特例率(平成27年9月30日現在の住民基本台帳人口を平成22年9月30日現在の住民基本台帳人口で除して得た率)を乗じて得た人口(特例人口)としている。

- ・地方揮発油譲与税 (市町村道分) [規則附則第5]
- ・自動車重量譲与税 [規則附則第5]

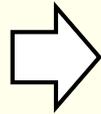


被災市町村に係る特例案

- ・ そもそも特例人口は、被災市町村の常住人口が避難等により適切に調査できていないことから、本来あるべき行政サービスの供給量を適切に反映させるため、被災市町村のあるべき常住人口の代替として用いているものである。
- ・ 昼間人口についても、本来あるべき行政サービスの供給量を適切に反映させるため、特例人口が平成22年国勢調査の公示人口をベースに特例率を用いて算出していることを踏まえ、平成22年国勢調査の昼間人口に特例率を乗じた人口(特例昼間人口)を代替として用いることとする。

現行

$$\left(\text{昼間人口 [22国調]} - \text{常住人口 [22国調]} \times 1.1 \right) \times \frac{1}{2}$$

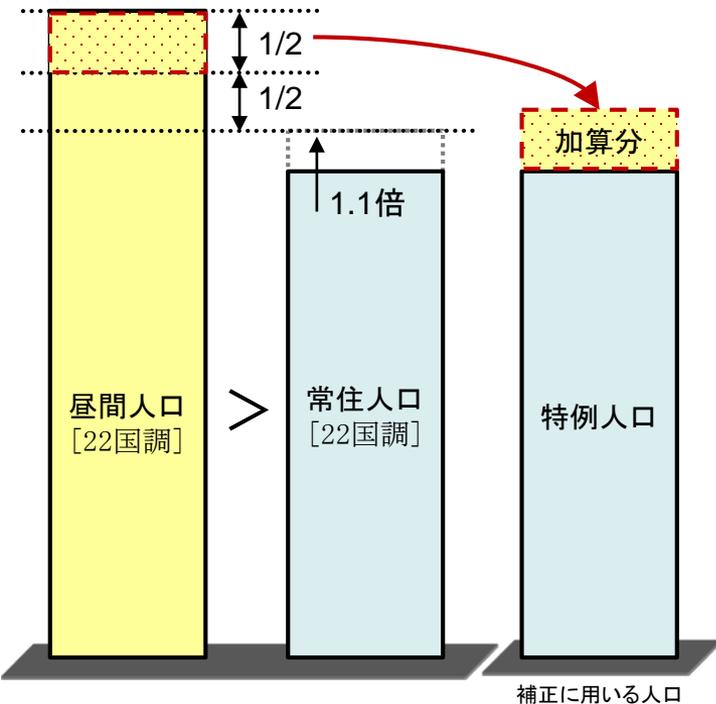


特例案

$$\left(\text{特例昼間人口} - \text{特例人口} \times 1.1 \right) \times \frac{1}{2}$$

特例昼間人口
昼間人口 [22国調] × 特例率

<現行イメージ>



<特例案イメージ>

